

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和 55 年 2 月 13 日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校 (電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の 4 人家族
- 現住所: 日野市旭が丘 2 丁目
- 趣味: バレーボール、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和7年第1回日野市議会定例会が2月25日から3月21日まで開催され、市長より提出された議案、補正予算及び令和7年度一般会計ならびに特別会計予算などの審議など、活発な議論が交わされました。

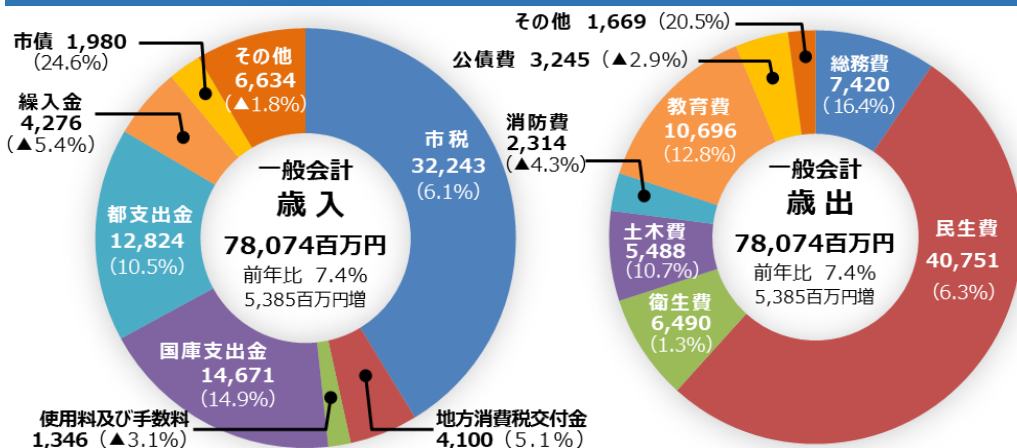
一般質問は23名の議員が行っております。審議された議案については賛成多数で可決されております。

本定例会で審議された内容や、一般質問で島谷ひろのりが議題とした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和7年第1回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<https://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1028392.html> 日野市HP ページID 1028392



I. 令和7年度日野市一般会計予算及び特別会計予算について



■ 日野市特別会計予算 単位: 百万円

事業名	歳出額	内、一般会計からの繰入金
国民健康保険	17,388 (▲2.3)	2,203 (▲15.5)
土地区画整理事業	3,109 (30.2)	1,382 (6.3)
介護保険	17,271 (7.5)	2,607 (5.8)
後期高齢者医療	5,786 (2.0)	2,625 (1.4)
市立病院事業	11,586 (2.0)	1,070 (7.0)
下水道事業	6,045 (3.9)	738 (▲6.5)

注 () 内前年度増減率

チームみらい会派として、令和7年度予算(案)に対し、以下意見を申し添え「賛成」と判断しました。

急激な物価高騰などで、市民の暮らしはこれまで以上に厳しい。新たな歳入確保策や雇用創出につながる企業を呼び込む積極性に期待。また、事務事業の見直しを再度徹底し改革の強化を求めます。責任ある財政運営と、好循環を生み出すまちづくり組織として向き合う姿勢を、厳しくチェックする所存です。

II. 日野市長選挙・日野市議会議員補欠選挙 投開票結果について (令和7年4月13日執行)

令和7年4月6日告示、4月13日投開票で日野市長選挙、並びに日野市議会議員補欠選挙(定数1)が執り行われました。投票率は39.90%(前回の41.55%より▲1.65%)で、3名の立候補者のうち古賀壮志候補(新人)が日野市長に当選されました。日野市議会議員補欠選挙は、3名の立候補者のうち吉澤あかね候補が当選されました。以下、結果の詳細について報告となります。

■ 日野市長選挙 投開票結果

届出番号	当落	候補者氏名	党派名	新現前元の別	得票数
1		あるが 精一	無所属	新人	19,556
2		菅原 直志	無所属	新人	19,374
3	当	古賀 壮志	無所属	新人	21,788

■ 日野市議会議員補欠選挙 投開票結果

届出番号	当落	候補者氏名	党派名	新現前元の別	得票数
1	当	吉澤 あかね	無所属	新人	24,516
2		坂本 祐人	無所属	新人	22,441
3		成瀬 厚	日本共産党	新人	12,398

■ 令和7年4月13日執行 日野市長選挙・日野市議会議員補欠選挙 投開票議許の詳細は日野市HPへ
<https://www.city.hino.lg.jp/shisei/senkyo/kekka/1028551.html> 日野市HP ページID 1028551



Ⅲ. 島谷ひろのり一般質問（概要）

〔1〕 日野市版「歳入確保プロジェクト」を早急に立ち上げよ！！



□質問主旨 歳入確保を戦略的に、チームで動こう！とのテーマで日野市を質しました。市の歳入全般に係わるには、国や東京都からの補助金や基金の取り崩し、市債発行など多岐に渡りますが、市税（特に「個人市民税」「法人市民税」「固定資産税」）が安定的、かつ増加傾向にある自治体運営が望ましいと考えます。

ハード面、ソフト面の付加価値を向上させることが市役所の役割であり、良い施策展開が進めば、市税収入の推移にも変化が現れます。また、どの職場の役割も市税収入の基盤強化に係わるんだ！という庁内連携強化策含め、議論を交わしました。

<参考 日野市と他自治体との比較 令和5年度決算ベース> 【 】内は日野市との比較値

	R6.1 時点人口	歳入全般 一般会計	個人市民税	法人市民税	固定資産税
日野市	187,494(人)	約782億円	約142億円	約12億円	約122億円
立川市	185,825(人)	約951【△169】	約143【△1】	約34【△22】	約190【△68】
三鷹市	189,959(人)	約802【△20】	約196【△54】	約16【△4】	約151【△29】
小平市	196,913(人)	約897【△115】	約150【△8】	約52【△40】	約126【△4】

●島谷ひろのり議員⇒ 日野市民のイメージとして、「日野は大企業を誘致してきた歴史的背景」から「製造業のまち」を抱く方も多いが、現在は**法人市民税の構成比率が低い**。バブル期まで遡り分析した日野市の現状について伺う。

◆日野市 日野市の過去30年ほどを遡り、個人市民税が最大だったのは平成4年度であり、約153億円（令和5年現在は約▲10億）また、法人市民税が最大だったのは平成2年度であり、約40.6億円（令和5年現在は約▲28億）

当時の法人数を比較すると平成2年度当時は2,211法人で現在より900法人ほど少ない。現在は、資本金1千万円以下で、市内の従業者数50人以下の法人数が約670法人増加している。固定資産税については、概ね緩やかな右肩上がりとなっており、過去30年の中では令和7年度予算案が最大額。特徴は区画整理事業やマンションの建設等により、土地・家屋の微増傾向が続いており、法人分の償却資産の微減傾向を上回っている。

●島谷ひろのり議員⇒ 日野市「ふるさと納税」について。平成25年度時点の市税流出額は約3.8百万円。その後、毎年概ね130%近くの伸び率が毎年続き、令和5年度決算で**市税流出額約786百万円**にも膨れ上がった。一方で、寄付による流入額は過去最高は令和4年度の約65百万円と歳入基盤が脆弱になる傾向に歯止めがかからない。

日野市の特色を活かした寄付案件の実現性について、日野市の見解を伺う。



A) ひの新選組まつり隊士パレード参加募集の「ふるさと納税枠」確保

B) JR 豊田駅や京王電鉄高幡不動駅エリア、電車両区の立地を活かした運転体験等返礼品

◆日野市 ひの新選組まつり隊士パレード参加者は市外の方が約8割となっていることから、税収増につながる一つの手法として効果があるものとする。主催団体である実行委員会との調整が必要となるが、実現の可能性はあり得るものと受け止める。

次に、豊田車両センターと同種の車両センターがある埼玉県川越市においても、運転体験が返礼品として登録されており、返礼品登録までの経緯等、確認次第、JR 東日本の意向を踏まえながら実現に向けた検討を進める。いずれにしても、日野市の魅力の発信や、日野市を訪れてくれる方が多くなるような返礼品について、関係部局と連携し、検討する。

●島谷ひろのり議員⇒ 寄付案件として形にできた他自治体と、結果として形にできなかった日野市と。何が違うのか？？積極的な市側からの「アウトリーチ」営業活動、チャレンジ精神など、違いは様々な想像できるが、「役割と目標、権限」を明確にすれば、日野市でも可能と考える。受け身の姿勢から積極的に市民や関連団体にアプローチする日野市へ早期に転換いただきたい！！



■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。

<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HPとフェイスブックより活動内容をご覧ください。

島谷ひろのり
HP

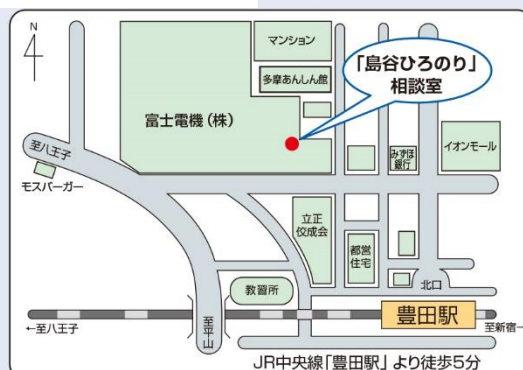


お友達登録をお願いします！



編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。
どうぞお気軽にお立ち寄りください。